

庄内柿

『庄内柿』は平核無柿のことで、そのルーツは酒田市袖浦地区にあるとされています。完熟したものを収穫しています。トロリとした食感で甘く、味の濃い柿です。ビタミンCが豊富なことで知られる柿は、1個でビタミンCの1日の必要摂取量75mgをほぼ満たします。



娃娃菜(わわさい)

『娃娃菜』は酒田市が主産地です。「娃娃」とは中国語で「赤ちゃん」のことです。日本で特別に栽培された白菜の小型品種で、大きさは通常の白菜の1/3程度です。芯まで軟らかくしゃきしゃきした食感と、白菜とは思えない高い糖度は、生食でサラダにも使えます。少し過熱することで甘みが強調されるので、鍋物や炒め物、和洋中のどんな料理にも合います。



アサツキ(キモド)

古くから酒田市袖浦地区で種子を守り育ててきた貴重な野菜です。ビタミンB₁、カロチン、リンが豊富に含まれ疲労回復などの効果があると言われています。しゃきしゃきとした歯ごたえはあえもの、天ぷら、野菜炒め、サラダ、パスタ料理など幅広く使えます。



刈屋梨

酒田市刈屋地区で栽培されている梨です。刈屋では梨畑に網をかけません。網をかけないことで、太陽の養分をしっかりと受け、いい実にするために努力しているのです。刈屋では6種類の梨を作っています。中でも「鳥海」は刈屋限定品種です。8月下旬から出荷でき、「新興」は貯蔵性に優れているので、翌年まで出荷できます。



つや姫

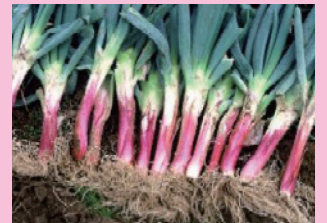
つや姫のルーツは「亀の尾」で、その良食味性は



「コシヒカリ」にも引き継がれています。特長は、際立つ「粒の大きさ」、「白い輝き」、「甘み」、「香り」、「程よい粘り」であり、ご馳走となるごはんです。品質管理を徹底するために、一定の要件をクリアした「つや姫」ブランド化戦略実施本部長（県知事）の認定を受けた限られた農家のみが作り手となっています。栽培方法は特別栽培有有機栽培に限定されています。また、品質確保のために山形県独自の出荷基準を設定しています。

平田赤ねぎ

赤ネギは、日本で数か所ではしか栽培されていない伝統野菜で、酒田市平田地区では江戸時代から守り育てられてきました。根元から枝分かれしない一本ネギの赤ネギは、全国でもこの『平田赤ねぎ』しかありません。生では白ネギよりも辛く、火を通すと糖度が8.1度にアップしトロリとした甘みに変わるのが味の特徴です。平田地区では、皆に安全でおいしい『平田赤ねぎ』を安心して食べてもらおうと、できるだけ農薬を使わずに栽培しています。



ズイキ芋 (ジキ芋)

親芋はほのかにクリのような香りと甘みがあります。乾燥させた茎は「からどり」と呼ばれ、納豆汁や正月の雑煮などの味噌汁に使われます。



鵜渡川原(うどがわら)キュウリ めっちょこきゅうり

酒田市の鵜渡川原（亀ヶ崎地区）のみで栽培されています。「めっちょこ」とは方言で「小さい」という意味をもちます。日本では珍しいピクルス漬けに向く小型のキュウリで、形はずんぐり、断面は三角形に近い形になります。伝統的には塩漬けにして、古漬けにしますが、現在は辛子漬けやビール漬けのような浅漬けに加工されて流通しています。



商品のお買い求め、お問い合わせ先

区分	名称	郵便番号	住所	電話(0234)
直売所	酒田市直売の会の店ヨッテーネ	998-0044	酒田市中町1-14-31	24-8371
直売所	食彩工房いちご畑	998-0101	酒田市坂野辺新田字古川19-1	41-0283
直売所	みどりの里山居館	998-0838	酒田市山居町1-3-1	26-6222
直売所	海の八百屋	998-0036	酒田市船場町2-5-10	26-7070
直売所	産直さくら	999-6841	酒田市中牧田字前田102-3	62-2099
直売所	産直たわわ	999-8233	酒田市法連寺字茅針谷地130-3	61-1601
直売所	産直ららら	999-8201	酒田市升田字前田52-1	64-3220
直売所	めんたま畑	999-6711	酒田市飛鳥字堂之後83-3	61-7200
直売所	悠々の杜直売所（アイアイひらた）	999-6724	酒田市山楯字南山32-4	61-7520
農協	庄内みどり農業協同組合みどり販売課	998-8510	酒田市曙町一丁目1番地	26-5535
農協	酒田市袖浦農業協同組合	998-0101	酒田市坂野辺新田字葉萱112	92-4750